



平成21年4月10日

各位

会社名 住友大阪セメント株式会社
 代表者 取締役社長 渡邊 穰
 (コード番号 5232 東証・大証第1部)
 問合せ先 執行役員総務部長 村松 龍司
 (TEL 03-5211-4505)

平成21年3月期の投資有価証券評価損に関するお知らせ

当社及び当社子会社が保有する投資有価証券(「その他有価証券」に区分される投資有価証券)のうち、時価が著しく下落しているものについて、平成21年3月期において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期における投資有価証券評価損

	単体	連結
(A) 平成21年3月期第4四半期会計期間(平成21年1月1日から平成21年3月31日まで)の投資有価証券評価損の総額(=イ-ロ)	27百万円	39百万円
(イ)平成21年3月期(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)の投資有価証券評価損の総額	1,092百万円	1,168百万円
(ロ)直前四半期(平成21年3月期第3四半期)累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)の投資有価証券評価損の総額	1,064百万円	1,128百万円

※四半期における投資有価証券の評価方法は洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3月31日です。

○ 純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	単体	連結
(B)平成20年3月期末の純資産額	121,831百万円	135,523百万円
(A/B×100)	0.0%	0.0%
(イ/B×100)	0.9%	0.9%
(C)平成20年3月期の経常利益額	7,712百万円	10,313百万円
(A/C×100)	0.4%	0.4%
(イ/C×100)	14.2%	11.3%
(D)平成20年3月期の当期純利益額	3,187百万円	5,073百万円
(A/D×100)	0.9%	0.8%
(イ/D×100)	34.3%	23.0%

2. 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損を平成21年3月期において特別損失として計上する予定であります。なお、業績予想につきましては、本日あわせて発表した「業績予想の修正に関するお知らせ」の通りであります。

以上